



CGMSを勧められた患者様へ

◎CGMS（グルコースモニターシステム）とは、

1. 目的

お腹の皮下組織に専用のセンサーを装着し、連続的に皮下のグルコース（ブドウ糖）濃度を記録する新しい測定方法です。10秒ごとにグルコース濃度を測定し、5分ごとに平均値を記録します。1日最大288回の血糖測定・記録を行う事により、時間帯による血糖値の変動や、食事や運動による血糖の変動をより把握する事を目的にしています。



2. 期間

装着にあたっては、当日はセンサー装着後に初期化といって皮下組織内でのセンサーを安定化させるため15分、説明などを含めると30分ほどかかります。最大で1週間装着して測定する事が出来ます。その間に皮膚の掻痒感、発赤などがみられた場合は速やかにクリニックまでご連絡下さい。装着中入浴も出来ますが、30分以上の長湯は避けて下さい。シャワーも可能です。

3. 実施内容

①装着当日は、装着してから1時間後、2時間後に血糖測定をして頂きます。その後3回目は通常通り、もしくは夕食前、就寝前に血糖測定をして下さい。

②翌日からは、最低4回の血糖測定をして頂きます。又、返却日当日はクリニックにて、センサーを抜く15分前に血糖測定をして頂きます。（※注意：12時間以上測定時間を開けないで下さい）

③『生活行動記録用紙』の記入（血糖・食事記録・活動記録・薬・インスリン・その他）をお願いします。普段通りの生活でかまいません。

インスリン注射はセンサー挿入部から8cm以上離れた場所をお願いします。

自宅での食事はデジタルカメラや携帯電話などで撮影して頂くと、結果返しの食事指導の時に参考になりますのでお願いします。



以上の説明を聞いた上でCGMS装着に同意します。

貸出期間

装着開始 年 月 日（ ）から
年 月 日（ ）まで

3. 患者氏名 _____

担当スタッフ _____

しみずクリニックふさ

